

キャンプ砂防2018 in多治見

～災害「長野県梨子沢」「御嶽山」における砂防事業の実体験と木曾・東美濃の歴史と文化～



長野県南木曾町梨子沢

- (実施内容)
- ◇砂防施設見学 → 深山谷第1砂防堰堤、浦山第2砂防堰堤(登録有形文化財)、川上流路工、四ツ目川遊砂工、湯舟沢床固工群、梨子沢第2砂防堰堤、滑川第1砂防堰堤、滑川流路工、越百川第3砂防堰堤
- ◇崩壊地調査 → 御嶽山崩壊地、濁河展望台、濁沢川治山ダム
- ◇地域文化見学 → 苗木城跡、天白公園(蛇抜けの碑、桃介橋)、南木曾博物館(妻籠宿)、国宝永保寺

実施概要

(目的) 砂防事業を展開している中山間地域の現状と、地域の活性化に向けた種々の取り組みを実際に体験できる場を学生に提供し、中山間地域の生活に親しみ、砂防事業と地域との関連等を学び、砂防に対する認識を深め、今後の土砂災害防止の推進に役立てるため「キャンプ砂防2018in多治見」を開催します。

(開催日) 平成30年7月30日(月)～平成30年8月3日(金)

(箇所) 庄内川流域砂防→岐阜県多治見市、土岐市
木曾川流域砂防→岐阜県中津川市、長野県南木曾町、大桑村、上松町
御嶽崩壊地→長野県木曾郡王滝村



1日目



開講式



砂防講座



浦山第2砂防堰堤
(有形登録文化財)



深山谷第1砂防堰堤

3日目



御嶽山崩壊地調査



御嶽山土石流対策



2日目



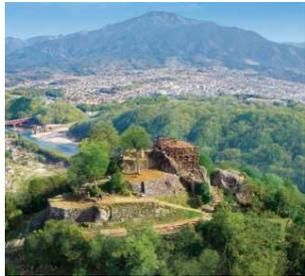
四ツ目川遊砂工



湯舟沢床固工群 魚道見学



南木曾町災害復旧現場
梨子沢第2砂防堰堤



苗木城跡と中津川市街



天白公園(蛇抜けの碑・桃介橋)



4日目



滑川第1砂防堰堤



越百川第3砂防堰堤



南木曾町博物館

5日目



虎溪山山腹工



虎溪山永保寺



閉講式



(参加学生の声)

- ・大学の講義で学んだ透過型、不透過型砂防堰堤、魚道、遊砂工、床固工などを実際に自分の目で見る事ができ、より一層理解が深まった。
- ・建設中の工事現場で未完成のダムを間近で見学できたことは貴重な体験だった。
- ・大学の講義の中のものだった砂防事業が現場を見ることでより具体的なイメージを持つことができた。
- ・御嶽山の崩壊地は思った以上に迫力があつた。源頭部の土石流が押し上げた大きな石は当時のままで土石流が発生した時の光景がわかって大きな収穫であった。